



立候補者への質問は、多くの人が挙手して反応していました。特に、1年生の人は、初めての選挙にも関わらず、積極的に質問しようとしている人が多かったことから、1年生の選挙に対する強い思いを感じることができました。



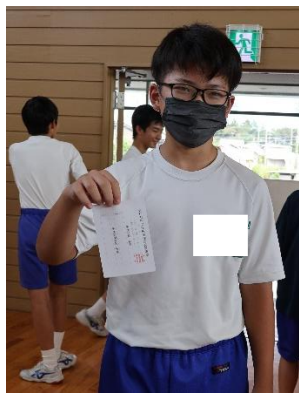
本物の投票箱と記載台を使って投票！！

各務原市から、実際の選挙で使用している投票箱と記載台をお借りして、選挙を行いました。市の選挙管理委員会は、「将来の有権者である子どもたちが、選挙を身近に感じて関心を深めるきっかけづくり」になることを目的に、備品を貸し出してくださっています。

投票箱と記載台が並んだ体育館に、身分証明書を持った生徒たちが集まり、選挙を行いました。投票ができる時間は、朝と昼休み、そして放課後です。
(あっ、安心してください！身分証明書を忘れた子には、選挙管理委員が臨時身分証明書を発行してくれます。昨年度の身分証明書を握りしめながらもじもじしていた子も、臨時身分証明書を発行してもらったことで、ほっとした顔をしていました。)



一度にこれだけ人が集まっても、静かで落ちついた雰囲気の中で投票が行われていました。「緊張する～」と言っている子もおり、大人の選挙と同じ道具を使わせてもらうことが、生徒にとっては一票の重みを感じることができるよい機会にできたようです。





投票箱に初投票!!



受付は二回に分かれており、次は、総務委員の投票用紙をもらっていました。この辺りも、大人の選挙と同じですね。本格的な選挙を体験した川中生でした。

